

わずか 2g で 2L 作れる 「杉葉茶」ができるまで

その昔、マタギと呼ばれる人々は、山に入る前に杉葉を煎じて飲んだと言われていますが、おいしいものを毎日食べている現代人が飲める味ではなかったように思います。



しかし、数百年、数千年を生きる杉の成分は、自然から離れてしまった現代人にこそ必要なはず。毎日飲みたくなるようなお茶にしたいと思い、**亜臨界抽出装置を活用**することにしました。分子を細かくすることで、**旨味や微量成分が出やすくなりました。**

結果、**わずか 2 グラムの茶葉で 2 リットルのお茶が作れる、**特別な「杉葉茶」が誕生しました。



杉葉を
装置にかけたもの